施設整備計画の事後評価

1. 施設整備計画の名称

香川県公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和6年度（1年間）

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年3月31日 香川県教育委員会事務局 特別支援教育課にて実施

(2) 評価の方法

- ・成果指標を設定して、事業の成果を評価する。
- ・施設管理者に聞き取り調査を行い、調査結果を踏まえて評価する。
- ・事後評価の内容については、県のホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
今後も大規模改造の空調設備の整備などの実施に努め、安全、安心な学習環境の整備を進めていく。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

聴覚支援学校において、老朽化した聴能室空調設備の改修工事を行い、児童生徒の学習環境の改善を図ることができた。

香川東部支援学校において、老朽化したブロック塀の改修工事を行い、児童生徒を崩落による受傷事故等から防ぐことにより学習環境の改善を図ることができた。

(5) 施設の特徴性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況